



通算才126号

1966~1967-8-10

函館北ロータリークラブ

第110回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

な会合をお持ちになるよう御努力をしていただきたい。そして親睦を楽しむという考え方の中に、ロータリーの知識を増し、認識を深める努力もしていただきたい。昨日訓練とか僕とか申しましたけれども、形から入ることも大切でございまして、一度洗礼を受けるという気持ちで是非会合をお持ちになつていただきたいと思ひわけでございます。以上がクラブ活動でございます。

職業奉仕について申し上げますと、我々の職業は、一人一人の人格を信頼してロータリーから貸し与えられたものでございます。だから私共としては当然自分の職業を通じて接するすべての人々に対して、その職業の水準をレベルアップする責任もございまして、又仕事を通じて何かしら世間のお役に立ちたいと願ひわけでございます。ロータリアンの職業奉仕は根本的には個人的な責任でございますが、ロータリークラブとしてはそれを訓練し推進するわけです。

更に社会奉仕でございますが、御承知の通り社会はたえず変貌してゆくわけでございまして、これを的確に捕えてそれに対応してゆくように考慮を払わなければなりません。エバンスは地域社会が必要としているものを発見して、それに奉仕せよと言つております。

最後に国際奉仕でございますが、私共の地区の殆どがロータリー奨学資金に対して支持クラブになつていらつしやることは感謝にたえない次才ですが、本年は奨学生の選出期にあたつております。ですから一つ「手続要覧」をお読みになりまして、適格な方がいらつしやつたら推薦していただきたいと思ひわけでございます。又相手地区の同意を得たら、優れた能力の人があればどんな職業でもよく、専門的訓練ということで、旅費と滞在費が支給されて海外に1年間勉強に行く道も開かれております。それから研究グループの交換(2カ月)に対する旅費の支給もR.I.でやつております。なお特別お願いしたいのは外国に手紙を出す場合に、返事を待たずにこちらから追つかけ追つかけ出すというような辛棒強い根強い態度でなければならぬことでもあります。

函館北クラブも創立3年目を迎えました。これからが人格をつくる大事な年になつていられるわけでございまして、そのためには先ず才一に出席を高め、色々なクラブや大会に出席して刺戟を受け、又文献をよく勉強されてロータリーの知識を身につけることが必要でございます。近くに立派な先輩クラブもございまして、一緒に協力して、一日も早く函館北クラブとしてのユニークな特色を打ち出した良いクラブになつていただきたいと心からお願い致しまして御挨拶と致します。

前回の確定出席率 83.87% (出席22名 メ・ア4名)

参考 函館94.29% 函館東95.95%

次回(8月17日)のプログラム '子供のしつけいろいろ' 俣野会員

本日のプログラム

会員卓話 '子供の養いろいろ' 俣野純夫君

- 司会 成田副会長 斉唱 手に手つないで
- ビジター 五十嵐長寿君他15名(函館) 辻常太郎君他7名(函館東)
- 成田副会長挨拶

先週会長さんが入院不在中にガバナー公式訪問がまりましたが、幸い函館及び東クラブの御世話になり、どうにかピンチを切り抜けることが出来、有難うございました。ガバナーはエバンス会長の10項目を強調して帰られました。私達はそれをよく心に刻んで社会に奉仕したいと思ひます。又ガバナーより、ニコニコボックスに金一封を頂戴しております。なお巖野会員と北村会員が病氣全快で御出席され、お祝ひ申し上げます。

幹事報告

1. 本日の例会終了後に定例理事会を行ないます。
2. 我々のクラブで始めて新さんがシニアアクティブ会員になりました。
3. 公式訪問の記念写真を全員にお届けします。1枚100円です。

北村会員挨拶

春以来具合が悪く、6月に東大病院を訪れ、その指示で甲府国立病院に約2カ月入院しました。整形外科なので甲府R.C.に毎週出席出来ました。甲府のロータリアンは友情が厚く、花束を受け、回復を祈つてくれ、知らない土地でも大変心強く感じました。私はこの感激を忘れず奉仕したいと思ひます。皆様も他クラブの方がお出でになつたら是非暖かくお迎えして下さい。

出席報告

1. 本日 会員数31名 出席18名
2. 前回の確定出席率 80.65% (函館97.22% 東100%)
3. 7月の平均出席率 83.87% (函館95.97% 東90.07%)

次回(3月24日)のプログラム

卓話 '函館におけるハーバー独乙領事暗殺事件について'

前市立函館図書館長 元木省吾氏



通算才127号

1966~1967-8-17

函館北ロータリークラブ

第111回例会

例会場 明治生命館

例会日 毎週水曜日

12.30~13.30

本日のプログラム

卓話 "函館におけるハーバー独乙領事道難事件について"

前市立函館図書館長 元木省吾氏

- 司会 成田副会長
- 斉唱 奉仕の理想
- ビジター 秦豊彦君(川越 酒類販売) 倉地孝男君(森 酪農)
白井馨君他6名(函館) 山内亮一君他8名(函館東)

成田副会長挨拶

1. 飯田会長さんは13日に退院され、来週から出席の予定です。
2. 今週は台風13号、東北及び奥羽本線の不通、15日は終戦記念日に函館八幡宮のお祭りと、慌だしくも又意義ある週でした。
3. 堀会員が平塚に御栄転になり退会されます。北クラブとして立派な方を失うのは誠に借しいことです。なお御出発は24日14時25分です。

幹事報告

1. 8月26日(金曜)午後6時より「館」でアツセンブリーを行ないます。当日「会報124号」と「職業分類別会員表」を御持参願います。
2. ロータリー文献一覧表により、個人で購入御希望の方は御申込み下さい。
3. 北見市での地区大会の写真が出来ましたので回覧します。
4. 堀会長より退会に際して金一封を頂戴しました。

堀会員の退会挨拶

この度神奈川県平塚市の製造試験所に転勤を命ぜられました。昨年3月入会以来、皆様から親しくお付合いを戴き、本当に楽しく、このクラブに入れてくださったことを感謝しています。もし任地でロータリーに入会出来たら再び皆様方と繋がる事が出来るかもしれないと楽しみにしております。

第350地区国際学生交換計画について 函館東R.C. 太秦康光氏

本年度は札幌と旭川で2名、来年度は札幌で1名が決定済です。来年度あと1名を是非道南でとのお話で、めんどうで時間もかかることと思いますが、宜しく御協力をお願いします。詳細は配布のプリントで御承知下さい。

卓話 「はこだて」昔話 函館東R.C. 渡辺熊四郎氏

近頃の函館は観光が大切な仕事になりました。今年の道内の温泉地は大抵昨年の成績を割っているのに、函館は上回っています。先日全道のある会合で、お客さんを市内観光に案内し、外人墓地に行きました。これは函館名物の一つになっていますが、知らない方には是非見ていただきたい所です。

外人墓地に最初に葬られたのは、ペルリが来た時に死んだ乗組員の水兵で、左側の奥にあります。108年前の安政6年に神奈川条約により、横浜、長崎と共に函館が開港しました。その5年前にペルリが来て開港を迫つたのですが攘夷論に困つた幕府が、水と食糧や燃料を許すのに函館なら良いだろうとなつて、ペルリが松前の殿様と話すため蝦夷にやつて来たのでした。

旅行者に説明して興味を持たれるのでは、他にハーバー独乙領事館の墓があります。函館公園裏の遭難記念碑の辺で、ハーバは日本の一狂信者に暗殺されました。彼は神国に異人が入るのは神国を汚すことになる、故に異人は残らず追い払うべしと天照大神から夢のお告げを受け、函館に来たとのことでした。

それからスコットの墓があります。彼はブラツキストン等と同じイギリス商人です。ブラツキストンは商売の傍ら学者として鳥類を、スコットは機械工学を熱心に研究しました。その影響を昔の函館の人は受けていました。

地藏堂の少し奥にジョン・ミルンとトネ・ミルンの墓が並んでいます。ジョン・ミルンは有名な地震学者で、日本の学者は彼の指導を受けていました。その彼が東京でトネさんと言う日本婦人と知り合い結婚しました。トネさんは函館の堀川乗道氏のお坊さんの娘で、親が豪傑だつたので娘を東京へ学問にやつていたので、イギリスに帰つて死にましたが、トネさんが分骨を持つて函館に帰り、比翼塚を立てました。トネさんの子供は函館に堀川学校を開いた人で函商の堀川乗道氏、新聞社の堀川経道氏、早稲田の明石信道氏は孫さんにあたります。その他外人墓地には支那人やロシア人の墓もあります。

お墓でない昔話を追加しますと、松前藩のことですが、初代は越前若狭辺の出で、秋田を経て蝦夷に渡つたようです。当時道南にも多くの和人がいて方々に館をつくり、兵を集めていました。これをまとめ、有名をアイヌとの大戦争(コシヤマインの乱)を平定したのが松前信広で、今から約500年前、応仁の乱の少し前のことです。それ以後松前藩が繁栄し、漁業が盛んになりました。明治の藩籍返納の時は18代藩主でした。

函館との関係は、高田屋嘉兵衛が出る前までは、函館よりも福山、松前が早くから拓け、その頃の松前の人口は3万5千人(函館は明治の始めに1万人)でした。それから函館開港となつて中心がこちらに移つたのです。